

鉄道信号保安部品に対し、防水性・耐水性・排水性や機能の変化などを調べる試験

受託試験サービス 防水試験（鉄道規格）

詳細はこちら <http://www.oeg.co.jp/Rel/IP.html>

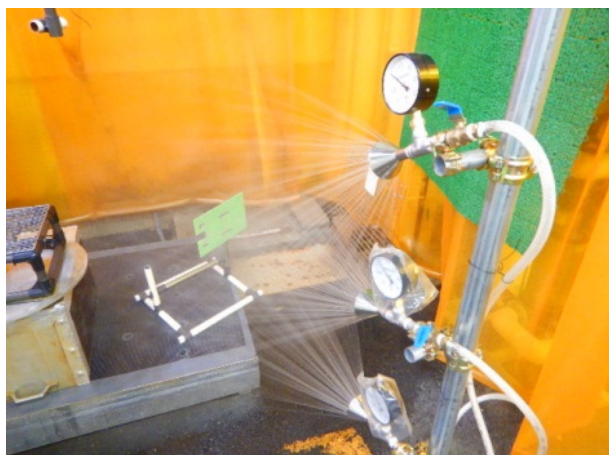
概要 鉄道信号保安部品に対し、防水性・耐水性・排水性や機能の変化などを調べる試験です。水のかかる状態によって、それぞれの種類を適用して試験します。

特長 JIS E 3017規格（鉄道信号保安部品）の防水試験に対応しています。

試験の種類		記号	試験の目的
湿気試験	1種	M1	湿気に対する部品の機能を調べる試験
	2種	M2	高温、多湿における部品の機能を調べる試験
散水試験	1種	R1	鉛直から15度の範囲の水滴に対する部品の機能を調べる試験
	2種	R2	鉛直から60度の範囲の風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験
	3種	R3	鉛直から90度の範囲の風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験
噴水試験	—	S	あらゆる方向から受水状態に置かれることのある部品の機能を調べる試験
浸水試験	—	D	水につかることのある部品の機能を調べる試験

散水試験

散水口ゲージ圧力：98kPa
 距離：1300mm
 回転台：6回転/分
 方向：鉛直～90度（15度、60度）の
 位置から散水
 試験時間：10分



噴水試験

ノズルゲージ圧力：約49kPa
 距離：3000mm
 方向：あらゆる方向から連続
 試験時間：15分



浸水試験

部品の最上面が水面下150mmより深く、
最下部が水面下1mより深い位置になるようにして、
30分間水中に放置する。

※上記条件は、規格のa)。b)については別途ご相談。

浸漬水槽仕様

水槽内寸	1000×1000×1500mm
試料搭載範囲	750×450mm
試料搭載荷重	～100kg
貯水水量	1500L



浸漬水槽

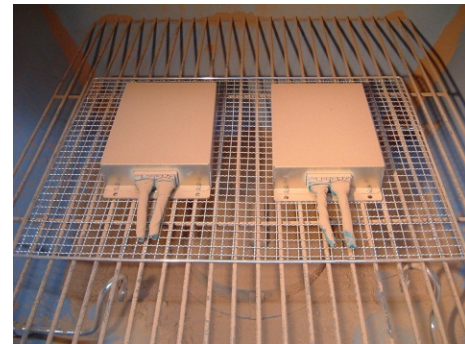
- JIS E 4036（鉄道車両構成部品－ダスト試験）にも対応しています。

試験方法：浮遊試験（RF1、2）、気流試験（RC1、2）

使用ダスト：JIS Z 8901の8種又は6種（他のダストもご相談により対応可能です）



塵埃試験機外観



JIS Z 8901 ダスト8種による塵埃試験

塵埃試験機仕様

設備名	型名	製造者	主な仕様
塵埃試験機	DT-1-CF	スガ試験機	試験槽内寸法：幅120cm×奥行120cm×高さ120cm 試験槽口寸法：幅60cm×高さ90cm ケーブル孔：φ60mm（側面、1ヶ所）

規格外の条件、試験品の前処理（高温・低温）、通電等についても、ご相談下さい。